

ＪＲＡ認定競走　岩手日日新聞社杯

第 24 回　寒菊賞（Ｍ３）

水沢競馬場２歳・ダート１４００ｍ

11 月 29 日（日）　１６：５５発走

寒菊賞の創設は２００２年。第１回、第２回は明け３歳馬による特別で行われましたが、第３回から 12 月へ移行。２０１２年から２歳重賞へ格上げされ、ラブバレット、イチダイ、ベンテンコゾウ、チャイヤプーン、セイクリスティーナなど大物が優勝。２歳の出世レースとして定評があります。昨年から 11 月に移行し、１着馬から３着馬に 12 月 27 日、「第 51 回金杯」の優先出走権が与えられます。また今年から距離が１６００ｍから１４００ｍへ短縮されました。

【注目馬情報】

★リケアサンバ　セン２歳　菅原勲きゅう舎・水沢

高知・２歳新馬戦を１秒７差で圧勝後、吉澤ステーブル WEST で放牧され、３ヵ月の休養を経て転入。ビギナーズカップ、若駒賞と重賞２連勝を飾り、世代トップに立ちました。続くネクストスター盛岡は前半ハイペースがたたって２着でしたが、わずかハナ差。負けて強しの一戦でした。その後は寒菊賞に照準を絞って調整を進め、万全の態勢で臨みます。今度はスムーズな競馬ができる右回り水沢が舞台。首位奪回に燃えています。

★リュウノマッスル　牡２歳　板垣吉則きゅう舎・水沢

デビュー３戦目の門別１０００ｍを快勝し、ほかに２着３回３着１回から岩手入り。初戦を豪快なまくりを決めて０秒９差で圧勝し、好発進を決めました。メンバーが大幅に強化されましたが、前走で未知の１６００ｍをあっさり克服したのが能力の証明。重賞初挑戦ですが、注目の１頭に躍り出ました。

★ゼノグレイス　牡２歳　佐々木由則きゅう舎・水沢

現在まで７戦４勝。敗戦は距離が短すぎたデビュー戦３着、初の芝にとまどった６着、初重賞のネクストスター盛岡５着のみ。前走もあっさり逃げ切りを決め、素質の高さをアピールしました。最大ネックは未経験の水沢コース。右回りに不安を抱えていますが、クリアできればさらに飛躍は間違いなしです。

★マツリダゲンキマン　牡２歳　菅原勲きゅう舎・水沢

完成度の高さを前面に３勝２着３回３着１回。重賞・若駒賞４着、ネクストスター盛岡４着と入着を確保し、抜群の安定度を誇っています。いい脚を長く使え、今回も上位争いに参加します。

★ユウユウジュレップ　牝２歳　佐藤祐司きゅう舎・水沢

初勝利に10戦を要しましたが、着実に地力アップ。ほかに２着３回３着４回と堅実さを発揮。前走は逃げの手に出て２着に粘るなど、どんな流れにも対応できるのが強みです。

★タカマキナイン　牝２歳　佐藤祐司きゅう舎・水沢

デビュー戦を勝ち上がり、５戦目に２勝目をマーク。以降は苦戦の連続でしたが、牝馬交流・プリンセスカップで岩手最先着５着に健闘しました。加えて差し競馬もこなしたのが収穫でした。

★ファイトレーヴ　牡２歳　齋藤雄一きゅう舎・盛岡

仕切り直しの門別１１００ｍ・２歳新馬戦を０秒９差で逃げ切って圧勝。転入後は伸びを欠いていましたが、前走２着でメドが立ちました。ペースが速くなれば侮れない存在です。

文／松尾　康司